



事業者等ヒアリングの進め方及びヒアリング項目

令和3年5月17日
事 務 局

(1)MVNO事業者

	団体・事業者名等	発表者(役職)	説明	質疑
1	(一社)テレコムサービス協会 MVNO委員会	佐々木 太志 運営分科会主査	5分	20分
		井原 龍二 消費者問題分科会主査		
2	(株)インターネットイニシアティブ	矢吹 重雄 執行役員	10分	
3	(株)オプテージ	篠原 伸生 執行役員 経営本部 副本部長	10分	

(2)端末メーカー等

	団体・事業者名等	発表者(役職)	説明	質疑
1	(一社)情報通信ネットワーク産業協会	芦原 豊紀 事業推進部 部長	7分	25分
2	Apple Japan. Inc	Ann Rollins 政務部APAC統括上級本部長	7分	
3	クアルコムジャパン合同会社	須永 順子 代表社長	7分	
4	(一社)リユースモバイル・ジャパン	粟津 浜一 理事長	7分	

※ MNO4社は書面回答のみのため会合の場での説明はなし。

事業者等	主なヒアリング事項			
MVNO(※)	改正電気通信事業法の運用	<ul style="list-style-type: none"> ○ 事業法第27条の3の規律を遵守するために貴社として具体的にどのような取組を実施しているか。 ○ 事業法第27条の3の規律を販売代理店が遵守するために貴社として具体的にどのような取組を実施しているか。 ○ 改正電気通信事業法の運用に関して何か課題となっていることはないか。 		
	改正法適合プランへの移行状況	<ul style="list-style-type: none"> ○ 既往契約の移行の状況はどうなっているか(移行実績)。 ○ 既往契約の移行促進のために実施している違約金免除等の対応状況について、詳細はどうなっているか。 ○ 既往契約の移行促進のために実施している利用者への積極的な周知や働きかけとはどのような内容なのか(新料金プランの一般的な広告は除く。) ○ 改正法施行2年経過(2021年10月)時の既往契約数の見通しはどうなっているか。 ○ 今後、既往契約の移行促進を更に進めるために具体的にどのような取組を予定しているか。 		
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;">通信市場の動向</td> <td style="width: 50%; padding: 5px;">市場全体及び新料金プラン等の検証</td> </tr> </table>	通信市場の動向	市場全体及び新料金プラン等の検証	<ul style="list-style-type: none"> ○ モバイル市場の現状についてどのように評価しているか。特に、昨年の検証作業以降の環境変化についてどのように捉えているか。 ○ 当該環境変化を踏まえた、御社の戦略(料金、サービス等)は、どのようなものか(複数の料金プラン・ブランドを提供する場合には、プラン・ブランド毎の戦略・狙い)。 ○ 各プラン・ブランド毎の反響はどの程度か(事前のエントリー数、実際の契約数、契約ユーザーの自社・他社割合等)。
通信市場の動向	市場全体及び新料金プラン等の検証			
	端末市場の動向	<ul style="list-style-type: none"> ○ 改正電気通信事業法の施行後の端末販売戦略は、どのようなものか。また、施行前からどのような変化があるか。 ○ 改正電気通信事業法の施行後の端末販売の状況は、どうなっているか。例えば、販売台数の推移はどうなっているか、価格帯別(低・中・高価格帯)の販売台数の割合、チャンネル(店舗、オンライン)ごとの販売台数の割合はどうなっているか。 ○ 新型コロナウイルス感染症により、端末販売戦略は変化したのか。変化した場合、どのように変化したのか。 ○ 新型コロナウイルス感染症による端末販売への影響は、どうなっているか。例えば、販売台数の推移はどうなっているか、価格帯別(低・中・高価格帯)の販売台数の割合、チャンネル(店舗、オンライン)ごとの販売台数の割合はどうなっているか。 		
	中古端末市場の動向	<ul style="list-style-type: none"> ○ スマートフォンの下取りを行っているか。 ○ スマートフォンの下取り価格の水準はどうなっているか(市中の中古端末の下取り価格の水準との比較)。 ○ 中古スマートフォンの取扱い(販売)状況について、現在の状況と今後の取組はどうなっているか。 ○ 下取りしたスマートフォンの売却先(海外事業者、国内事業者)について、現在の状況と今後の取組はどうなっているか。 		

※ MVNO委員会、IJJ、オプテージ

事業者等	主なヒアリング事項	
MVNO (IIJ、オペ テージ)	音声通話料金(共通)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各社のかかけ放題の考え方は何か。 ○ 従量制と各種通話オプションの加入者割合はどうなっているか。 ○ 音声通話アプリの問題点は何か。 ○ アプリを使用しない場合の従量制料金を20円/30秒と設定している理由は何か。 ○ 代替性検証を踏まえた、接続メニューの追加やそれに伴う音声卸料金の見直しによる市場の見通しと、今後のマーケット戦略等についてどう考えているか。 ○ 専用通話アプリを使わないとかかけ放題ができない理由は何か。
	音声通話料金 (個社)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 通話定額のみ通話専用アプリがいない理由は何か。
	オペテージ	<ul style="list-style-type: none"> ○ スイッチングコスト(その他) ○ 利用者にとってオンライン手続きが使いづらいものになっていないか。例えば、SIMロックのオンライン解除について、SIMロックの解除ページを簡単に見つけることができるか。解除手続きそのものが、簡易なものになっているか。 ○ 自社の回線で利用可能な端末について、適切な周知がなされているか。 ○ 固定通信サービス以外のコンテンツサービスや決済手段等のサービス等とのセット販売や、事業者乗換え時の金銭的コストなどが事業者の変更を制約しているという懸念についてどう考えるか。 ○ その他、利用者利益又は事業者間の公正競争を阻害するような措置はなされていないか。そうした措置をチェックするメカニズムはあるか。

事業者等	主なヒアリング事項	
端末メーカー等	端末市場の動向	<ul style="list-style-type: none"> ○ 改正電気通信事業法施行後の端末販売の状況などは、どうなっているか。 ○ 新型コロナウイルス感染症による端末販売への影響は、どうなっているか。 ○ 新型コロナウイルス感染症により端末販売のチャネルについてどのような変化があったか。 ○ SIMフリー端末や中古端末など端末の流通の多様化についてどう考えるか。 ○ 端末販売に関し課題となっていることはあるか。
中古端末取扱事業者	中古端末市場の動向	<ul style="list-style-type: none"> ○ 改正法施行以降の中古端末流通市場の動向はどうなっているか。 ○ 2020年10月の中古端末のオンラインにおけるSIMロック解除の義務による中古端末市場への影響はどうなっているか。 ○ 中古端末の流通に係る課題として考えられることは何か。 ○ 中古端末認証制度の現状はどうなっているか。
MNO4社 ※書面回答	中古端末市場の動向	<ul style="list-style-type: none"> ○ スマートフォンの下取りを行っているか。 ○ スマートフォンの下取り価格の水準はどうなっているか(市中の中古端末の下取り価格の水準との比較)。 ○ 中古スマートフォンの取扱い(販売)状況について、現在の状況と今後の取組はどうなっているか。 ○ 下取りしたスマートフォンの売却先(海外事業者、国内事業者)について、現在の状況と今後の取組はどうなっているか。